

近 畿 地 方 整 備 局 資 料 配 布

配布日時

平成 2 4 年 6 月 2 5 日

1 4 : 0 0

件 名

大気常時観測局の平成23年度測定結果

近畿地方整備局では、沿道環境の状況を日常的に把握し、沿道環境対策を計画的かつ効果的に推進するため、管内17箇所の常時観測局により、大気の測定を行っています。

この度、平成23年度の測定結果がまとまりましたのでお知らせ 致します。

測定結果の概要

概 要

- (1) 二酸化窒素(NO₂)
 - ・環境基準は全17局で達成(達成率は100%)
 - ・全局で環境基準を達成した
- (2)浮遊粒子状物質(SPM)
 - ・環境基準は全17局で非達成(達成率は0%) 全局で環境基準を超える日が2日以上連続したので、 達成率は0%

 な お 、 経 年 変 化 や 月 間 値 等 に つ い て は 近 畿 地 方 整 備 局 ホ ー ム ペ ー ジ に 掲 載 し て い ま す 。

取り扱い

配布場所

近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 京都府政記者室 兵庫県政記者クラブ 神戸市政記者クラブ

なお、 神 戸 海 連 記 者 ク ラ フ 、 神 戸 民 放 記 者 ク ラ フ 、 み な と 記 者 ク ラ フ 所属 で 資 料 が 必 要 な 方 は 「 近 畿 地 方 整 備 局 記 者 ク ラ ブ の 西 村 (06-6942-114 1内 線 2364)」ま で お 問 い 合 わ せ 願 いま す 。

電話: 06-6942-1141(代表)

06-6947-7440(夜間直通)

国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所

副 所 長 西本 信弘 (内線 204)

電話: 0 7 5 - 3 5 1 - 3 3 0 0 (代表)

問い合わせ先

国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所

所長曽田知 (内線 205)

電話:06-6932-1421(代表)

国土交通省 近畿地方整備局 兵庫国道事務所

副 所 長 鳥奥 博良 (内線 204)

電話:078-334-1600(代表)

大気常時観測局の平成23年度測定結果について

1.はじめに

近畿地方整備局では、沿道環境の状況を日常的に把握し、沿道環境対策を計画的かつ効果的に推進するための基礎資料を得るため、管内17箇所の常時観測局(次項「近畿地方整備局管内における大気常時観測局の設置位置図」を参照)により、大気の測定を行っています。この度、平成23年度の測定結果がまとまりましたので、その概要についてお知らせ致します。

2. 大気質の測定項目 NO、NO₂、NO_X、SPM、

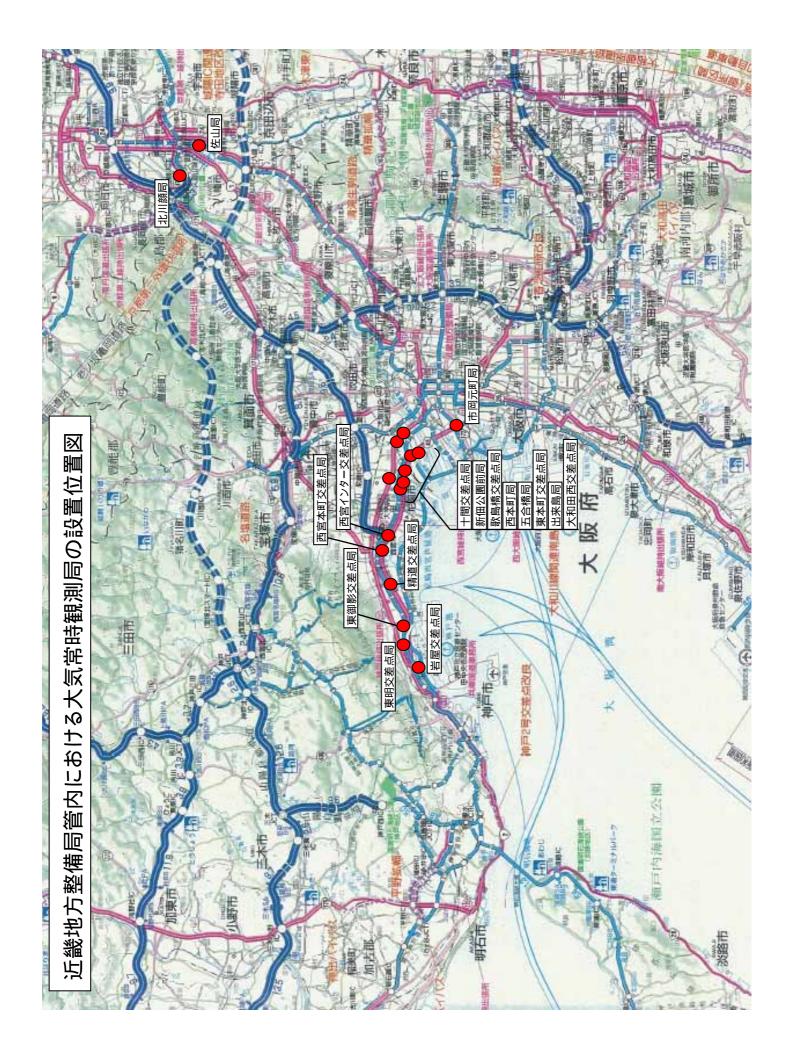
- 3.測定結果の概要
- (1)二酸化窒素(NO₂)
 - ・環境基準は全17局で達成(達成率は100%)
 - ・全局で環境基準を達成した

[平成22年度は、全26局のうち24局で達成(達成率は約92%)]

- (2)浮遊粒子状物質(SPM)
 - ・環境基準は全17局で非達成(達成率は0%) 全局で環境基準を超える日が2日以上連続したので、達成率は0% 〔平成22年度は、全26局のうち26局で達成(達成率は100%)〕
- (3)一酸化窒素(NO)、窒素酸化物 (NO_x)
 - ・環境基準なし
 - ・測定結果は、添付資料P10~参照
- 4.添付資料

(1)近畿地方整備局管内における大気常時観測局の設置位置図・・・・	2
(2)平成23年度大気常時観測局測定結果(総括表)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
(3)平成23年度大気常時観測局測定結果 (一酸化窒素、二酸化窒素、窒素酸化物)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 0
(4)平成23年度大気常時観測局測定結果(浮遊粒子状物質) ・・・	2 0
(参考資料)凡例 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2 7

経年変化や月間値等については近畿地方整備局ホームページに掲載しています。 URL: http://www.kkr.mlit.go.jp/road/sokutei/index.html



平成23年度大気常時観測局測定結果

(総括表)

3.1 測定結果一覧表

						平成2	2年度	平成2	3年度	
			路線			NO ₂	SPM	NO ₂	SPM	
府県名	市町村	所在地	番号	観測局	事務所	(ppm)	(mg/m³)	(ppm)	(mg/m³)	備考
						日平均値の年 間98%値	日平均値の 2%除外値	日平均値の年 間98%値	日平均値の 2%除外値	
京都府	久御山町	佐山	1号	佐山局	京都国道	0.031	0.052	0.030	<u>0.044</u>	【H23年度SPM】 環境基準を超える日が2日 以上連続したので非達成
23 (11471 3	X M H	北川顔	478号	キタカワヅラキョウ 北川顔局	京都国道	0.041	0.056	0.036	0.050	11
		港区市岡元町3丁目	43号	市岡元町局	大阪国道	0.060	0.065	0.057	0.052	"
		西淀川区佃2丁目	2号	新佃公園前局	大阪国道	0.043	0.065	0.040	0.049	"
大阪府	大阪市	西淀川区御幣島一丁目	2号	歌島橋交差点局	大阪国道	0.050	0.074	0.048	0.055	"
		西淀川区大野2丁目	43号	大和田西交差点局	大阪国道	0.052	0.067	0.048	0.048	"
		西淀川区出来島2丁目	43号	出来島局	大阪国道	0.045	0.062	0.042	0.044	"
_		東灘区御影塚町4丁目	43号	東明交差点局	兵庫国道	0.055	0.066	0.050	<u>0.048</u>	"
	神戸市	東灘区住吉南町	43号	東御影交差点局	兵庫国道	0.053	0.060	0.050	<u>0.048</u>	"
		灘区味泥町	43号	岩屋交差点局	兵庫国道	0.054	0.058	0.051	<u>0.041</u>	"
		東難波5丁目	2号	十間交差点局	兵庫国道	0.052	0.057	0.047	0.049	"
	尼崎市	東本町4丁目	43号	東本町交差点局	兵庫国道	0.062	0.066	0.060	0.048	"
八千八	, (pwg, t)	西本町3丁目	43号	五合橋局	兵庫国道	<u>0.061</u>	0.064	0.057	<u>0.049</u>	"
兵 冲 原		西本町5丁目16番	43号	西本町局	兵庫国道	0.058	0.062	0.054	<u>0.044</u>	"
	西宮市	今津社前町	43号	西宮インタ-交差点局	兵庫国道	0.057	0.063	0.050	<u>0.044</u>	"
	변출마	久保町10	43号	西宮本町交差点局	兵庫国道	0.057	0.059	0.054	0.043	"
	芦屋市	浜芦屋町	43号	精道交差点局	兵庫国道	0.052	0.064	0.049	0.048	"

1) 環境基準

- ·二酸化窒素(NO₂)
- 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること(日平均値の年間98%値と比較して評価する)
- ·浮遊粒子状物質(SPM)
- 1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であること (日平均値の2%除外値と比較して評価する ただし環境基準を超える日が2日以上連続する場合は非達成)
- 2) 下線がある数値は環境基準非達成を表す

3.2 久御山町域

		観測局	佐ι	山局	غالىل <u>ة</u>	顔局	環境基準
	項	目年度	H22	H23	H22	H23	
NO ₂		日平均値の 年間 98%値 単位:ppm)	0.031	0.030	0.041	0.036	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppmから 0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること 日平均値の年間 98%値と比較して評価する
	短期的	日平均値の 最高値 (単位:mg/m³)	0.089	<u>0.115</u>	0.098	0.140	1 時間値の1日平均値が 0.10mg/m³以下であり、かつ、 1 時間値が 0.20mg/m³以下
	評価	1 時間値の 最高値 (単位:mg/m³)	0.136	0.168	0.152	0.193	であること (短期的評価)
SPM	長期的評価	日平均値の 2%除外値 (単位:mg/m³)	0.052	0.044	0.056	0.050	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m³以下であること 日平均値の 2%除外値 と比較して評価する ただし環境基準を超 える日が 2 日以上連 続する場合は非達成 (長期的評価)

- 2 . N O $_2$ の環境基準は「二酸化窒素に係る環境基準について」(S53.7.11 環境庁告示第 38 号)「二酸化窒素に係る環境基準の改定について」(S53.7.17 環大企第 262 号環境庁大気保全局長通知)による。
- 3. SPMの環境基準は「大気の汚染に係る環境基準について」(S48.5.8 環境庁告示第25)「大気汚染に係る環境基準について」(S48.6.12 環大企第143号環境庁大気保全局長通知)による。

3.3 大阪市域

		観測局	市岡元	可局	新佃公	園前局		島橋 点局		田西点局	出来	島局	環境基準
	Į	頁目 年度	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	
NO ₂		日平均値の 年間 98%値 (単位 : ppm)	0.060	0.057	0.043	0.040	0.050	0.048	0.052	0.048	0.045	0.042	1 時間値の 1 日平 均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾー ン内又はそれ以下 であること 日 平 均 値 の 年 間 98 % 値と比較して 評価する
	短期	日平均値の 最高値 (単位:mg/m³)	0.114	0.152	0.125	0.182	0.143	0.146	0.125	0.176	0.099	0.136	1 時間値の 1 日平 均値が 0.10mg/m³以 下であり、かつ、1
	的評価	1 時間値の 最高値 (単位:mg/m³)	0.150	0.185	0.170	0.219	0.197	0.180	0.176	0.221	0.132	0.161	時間値が 0.20mg/m³ 以下であること (短期的評価)
SPM	長期的評価	日平均値の 2%除外値 (単位:mg/m³)	0.065	0.052	0.065	0.049	0.074	0.055	0.067	0.048	0.062	0.044	1 時間値の1 日平 均値が0.10mg/m³以下であること 日平均値の2 %除 外値を数してであるしてであるしてであるしてである。 ただし環境基準日にはできるはできる。 ただえるにはできるはは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、

- 2.NO $_2$ の環境基準は「二酸化窒素に係る環境基準について」(S53.7.11 環境庁告示第 38 号)「二酸化窒素に係る環境基準の改定について」(S53.7.17 環大企第 262 号環境庁大気保全局長通知)による。
- 3. SPMの環境基準は「大気の汚染に係る環境基準について」(S48.5.8 環境庁告示第25号)「大気汚染に係る 環境基準について」(S48.6.12 環大企第143号環境庁大気保全局長通知)による。

3 . 4 神戸市域

		観測局	東御交差		東明交	差点局	岩屋交	差点局	環境基準
		項目年度	H22	H23	H22	H23	H22	H23	
NO ₂		日平均値の 年間 98%値 (単位:ppm)	0.053	0.050	0.055	0.050	0.054	0.051	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾ ーン内又はそれ以下であるこ と 日平均値の年間 98%値と比較し て評価する
	短期的	日平均値の 最高値 (単位:mg/m³)	0.111	0.150	0.120	0.166	0.099	0.130	1 時間値の1日平均値が 0.10mg/m³以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m³以下であ
	評価	1時間値の 最高値 (単位:mg/m³)	0.160	0.187	0.170	<u>0.202</u>	0.160	0.148	ること (短期的評価)
SPM	長期的評価	日平均値の 2%除外値 (単位:mg/m³)	0.060	0.048	0.066	0.048	0.058	0.041	1 時間値の1日平均値が 0.10mg/m³以下であること 日平均値の2%除外値と比較して評価する ただし環境基準を超える日が 2日以上連続する場合は非達成 (長期的評価)

- 2 . NO $_2$ の環境基準は「二酸化窒素に係る環境基準について」(S53.7.11 環境庁告示第 38 号)「二酸化窒素に係る環境基準の改定について」(S53.7.17 環大企第 262 号環境庁大気保全局長通知)による。
- 3. SPMの環境基準は「大気の汚染に係る環境基準について」(S48.5.8 環境庁告示第25)「大気汚染に係る環境基準について」(S48.6.12 環大企第143 号環境庁大気保全局長通知)による。

3.5 尼崎市域

		観測局	十間交	差点局	東本町	交差点局	五合	橋局	西本	町局	環境基準
	項	目年度	H22	H23	H22	H23	H22	H23	H22	H23	
NO ₂		日平均値の 年間 98%値 単位:ppm)	0.052	0.047	0.062	0.060	0.061	0.057	0.058	0.054	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppmから 0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること 日平均値の年間 98%値と比較して評価する
	短期的	日平均値の 最高値 (単位:mg/m³)	0.073	0.139	0.115	0.147	0.117	0.138	0.098	0.132	1 時間値の1日平均値が 0.10mg/m³以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m³以下
	評価	1 時間値の 最高値 (単位:mg/m³)	0.131	0.155	0.161	0.174	0.155	0.162	0.136	0.159	であること(短期的評価)
SPM	長期的評価	日平均値の 2%除外値 (単位:mg/m³)	0.057	0.049	0.066	0.048	0.064	0.049	0.062	0.044	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m³以下であること 日平均値の 2%除外値 と比較して評価する ただし環境基準を超 える日が 2 日以上連 続する場合は非達成 (長期的評価)

- 2 . N O $_2$ の環境基準は「二酸化窒素に係る環境基準について」(S53.7.11 環境庁告示第 38 号)「二酸化窒素に係る環境基準の改定について」(S53.7.17 環大企第 262 号環境庁大気保全局長通知)による。
- 3. SPMの環境基準は「大気の汚染に係る環境基準について」(S48.5.8 環境庁告示第25)「大気汚染に係る環境基準について」(S48.6.12 環大企第143号環境庁大気保全局長通知)による。

3.6 西宮市域・芦屋市域

		観測局		ンター交 点局	西宮 交差		精 交差	道 点局	環境基準
	Iį	頁目 年度	H22	H23	H22	H23	H22	H23	
NO ₂		- 日平均値の 年間 98%値 (単位:ppm)	0.057	0.050	0.057	0.054	0.052	0.049	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又は それ以下であること 日平均値の年間 98%値と比 較して評価する
	短期的評価	日平均値の 最高値 (単位:mg/m³)	0.123	0.148	0.073	0.136	0.129	0.153	1 時間値の1 日平均値が 0.10mg/m³以下であり、かつ、1時 間値が0.20mg/m³以下であること
	価	1 時間値の 最高値 (単位:mg/m³)	0.166	0.165	0.102	0.165	0.176	0.181	(短期的評価)
SPM	長期的評価	日平均値の 2%除外値 (単位:mg/m³)	0.063	0.044	0.059	0.043	0.064	0.048	1 時間値の1日平均値が 0.10mg/m³以下であること (日平均値の2%除外値と比較して評価するただし環境基準を超える日が2日以上連続する場合は非達成 (長期的評価)

- 2 . N O $_2$ の環境基準は「二酸化窒素に係る環境基準について」(S53.7.11 環境庁告示第 38 号)「二酸化窒素に係る環境基準の改定について」(S53.7.17 環大企第 262 号環境庁大気保全局長通知)による。
- 3. SPMの環境基準は「大気の汚染に係る環境基準について」(S48.5.8 環境庁告示第25)「大気汚染に係る環境基準について」(S48.6.12 環大企第143 号環境庁大気保全局長通知)による。

平成23年度大気常時観測局測定結果

(一酸化窒素、二酸化窒素、窒素酸化物)

二酸化窒素年間值測定結果(京都)

					11	11	盤	名		{XXH	쌔)	(NO ₂)		
都道府県	市町村	三 记 回	用地	有効測定 日 数	測定時間年平1	年平均值	1 時間(の最高(1 時間値が0.2ppm 直を超えた時間数と U 直その割合 B	ジ0.2ppm 寺間数と	1時間値が0.1ppm 以上0.2ppm以下の 時間数とその割合 日間数とその割合 日間数とその割合 日間数とその割合 日間数とその割合 日間数とその割合 日間数とその割合 日間数とその割合 日間数とをの割合 日間 日間 日間 日間 日間 日間 日間 日	が0.1ppm m以下の その割合	日平均値が 0.06ppmを超えた 日数とその割合		日平均値が 0.04ppm以上 0.06ppm以下 数とその割合	 ⊟ @ ⊴	日平均値 の 年 間 均 98 % 値 ⁰	98%値評価 10よる日平 1日 均値 10、06ppmを 超えた日数
				(日)	(暗智)	(mdd)	() () () (wd) (wa	(暗留)	(%)	(暗智)	(%)	(日) (wdd) (%) (日) (%) (日) (%) (鼠铂) (%)	(%)	(日)	(%)	(mdd)	(日)
京都府	久御山町	佐山局	調整	364	8590	0.017	0.055	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0 0.030	0
		北川顔局	#	361	8531	0.022	0.071	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.6 0.036	0.036	0

平成23年度 二酸化窒素年間値測定結果(大阪)

-	3.4.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	——贺元丰农十旬ē洛石福米(入效)														X (1)	オルス・コードス
						11	盤	名		{XH	帐				(NO ₂)		
都道府県	市町村	明记	田 型	有効測定 日 数	测定時間	年平均值	1時間値 の最高値	1 時間値が0.2ppm を超えた時間数と その割合		1 時間値が0.1ppm 以上0.2ppm以下の 時間数とその割合		日平均値が 0.06ppmを超えた 日数とその割合	JJ,	日平均値が 0.04ppm以上 0.06ppm以下の数とその割合	デー イト 日 の 日 の 日	日平均値 の 年 間 98 % 値	9億 による日平 間均値 値 0.06ppmを 超えた日数
				(日)	(暗間)	(mdd)	(mdd)	(暗智)	(%)	(%) (闘争)	(%)	(日)	(%)	(日)	(%)	(wdd)	(日)
大阪府	大阪市	市岡元町局	商	350	8317	0.035	0.104	0	0.0	2	0.0	2	1.4	114	32.6	0.057	0
		新佃公園前局	近商	364	8584	0.022	0.074	0	0.0	0	0.0	0	0.0	∞	2.2	0.040	0
		歌島橋交差点局	極	364	8593	0.029	0.077	0	0.0	0	0.0	0	0.0	49	13.5	0.048	0
		大和田西交差点局	計	345	8246	0.026	0.082	0	0.0	0	0.0	0	0.0	30	8.7	0.048	0
		出来島局	準	363	8566	0.023	0.079	0	0.0	0	0.0	0	0.0	15	4.1	0.042	0

二酸化窒素年間值測定結果(兵庫)

							醛	名		{XH	帐				(NO ₂)		
都道府県	市町村	测定局	用地	有効測定,	測定時間4	年平均值	1 時間値 の最高値	1 時間値が0.2ppm を超えた時間数と その割合	が0.2ppm 寺間数と	- 25 哲	EO個	日平均値が 0.06ppmを超えた 日数とその割合	が 超えた 0割合	日平均値が 0.04ppm以上 0.06ppm以下の 数とその割合	Ш	日平均値 の年間 98%値	98%値評価 による日平 均値 0.06ppmを 超えた日数
				(日)	(暗智)	(mdd)	(mdd)	(暗智)	(%)	(暗間)	(%)	(日)	(%)	(日)	(%)	(mdd)	(日)
兵庫県	神戸市	東明交差点局	工业	356	8399	0.027	0.105	0	0.0	3	0.0	0	0.0	52	14.6	0.050	0
		東御影交差点局	工	363	8570	0.027	0.111	0	0.0	9	0.1	0	0.0	51	14.0	0.050	0
		岩屋交差点局	H 肼	363	8564	0.031	0.083	0	0.0	0	0.0	0	0.0	81	22.3	0.051	0
	尼馬市	十間交差点局	極	352	8320	0.030	0.080	0	0.0	0	0.0	0	0.0	22	16.2	0.047	0
		東本町交差点局	州	345	8202	0.037	0.107	0	0.0	7	0.0	7	2.0	150	43.5	090.0	0
		五合橋局	H 計	363	8560	0.037	0.095	0	0.0	0	0.0	4	1.1	154	42.4	0.057	0
		西本町局	準任	358	8514	0.028	0.103	0	0.0	_	0.0	7	9.0	09	16.8	0.054	0
	田宮中	西宮インター交差点局	近商	363	8569	0.030	0.076	0	0.0	0	0.0	0	0.0	75	20.7	0.050	0
		西宮本町交差点局	近商	363	8568	0.033	0.085	0	0.0	0	0.0	_	0.3	121	33.3	0.054	0
	芦犀市	精道交差点局	— ∰	363	8565	0.031	0.086	0	0.0	0	0.0	0	0.0	99	18.2	0.049	0

一酸化窒素及び窒素酸化物年間値測定結果(京都)

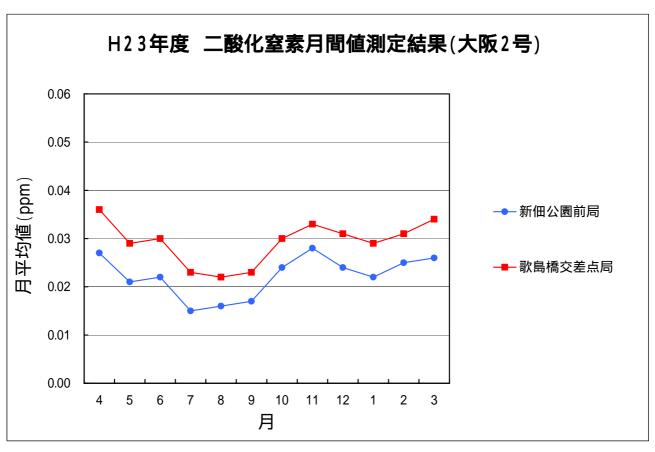
- NO ₂)	日平均値 の 年 間 98 % 値	(%) (mdd)	0.063 65.3	7 7 7
$(NO + NO_2)$	時間 最高値	(mdd) (mdd) (mdd)	0.187	0 000
酸化物	年平均值	(mdd)	0.027	7
室素	定測定時間年平均値 0	(時間)	8590	0524
	有效用	(日) (時間)	364	264
	日平均値 の 年 間 98 % 値	(wdd)	0.035	0 057
(NO)	1時間値 の最高値	(mdd) (mdd)	0.157	707
室素	年平均值	(mdd)	600.0	0.00
— 酸 化	測定時間	(暗智)	8590	0524
	有効測定 日 数	(日)	364	264
	用地		調整	(
	河河		佐山局	出出
	市町村		久御山町 佐山局	
	都道府県		京都府	

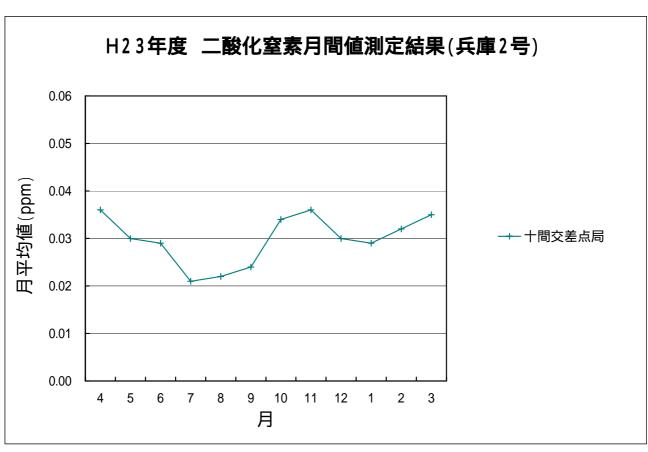
一酸化窒素及び窒素酸化物年間値測定結果(大阪)

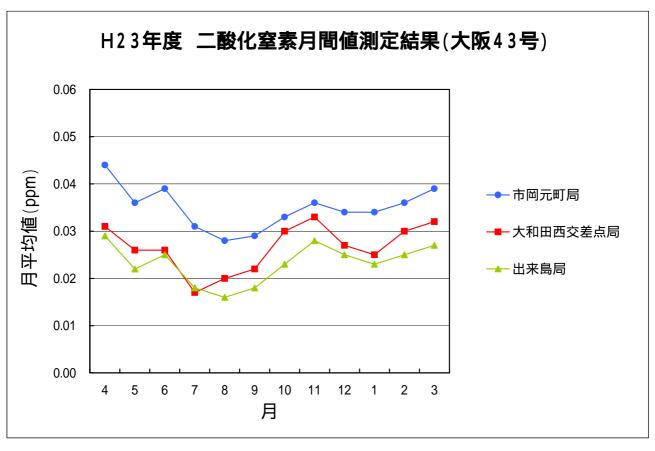
	NO ₂	(%)	42.1	53.9	45.4	43.7	61.3
	回 回 回		42	23	45	43	6
(NO+NO2)	^다 む	(wdd)	0.157	0.099	0.122	0.145	0.086
0 N)	1時間値日5の最高値 98	(wdd)	0.412	0.334	0.328	0.390	0.287
酸化物	定時間年平均値	(wdd)	0.083	0.041	0.065	0.061	0.038
窒素	展	(暗鲳)	8317	8584	8593	8246	8566
	有効測定 日 数	(日)	350	364	364	345	363
	日平均値 の 年 間 98 % 値	(wdd)	0.112	0.065	0.083	0.099	0.048
(NO)	1時間値	(wdd)	0.329	0.270	0.273	0.331	0.215
崧	間年平均値	(mdd)	0.048	0.019	0.035	0.034	0.015
— 酸 化	巡定時	(暗智)	8317	8584	8593	8246	8566
•	有効測定 日 数	(日)	350	364	364	345	363
	田地		絚	沿商	極	州	準任
	河间		市岡元町局	新佃公園前局	歌島橋交差点局	大和田西交差点局	出来島局
	市町村		大阪市				
	都道府県		大阪府				

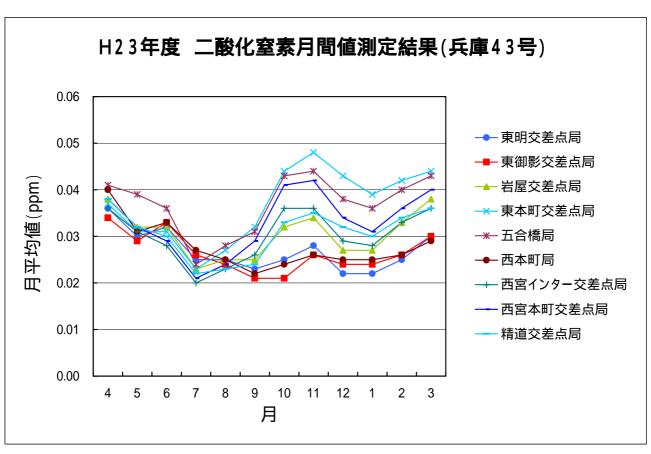
一酸化窒素及び窒素酸化物年間値測定結果(兵庫)

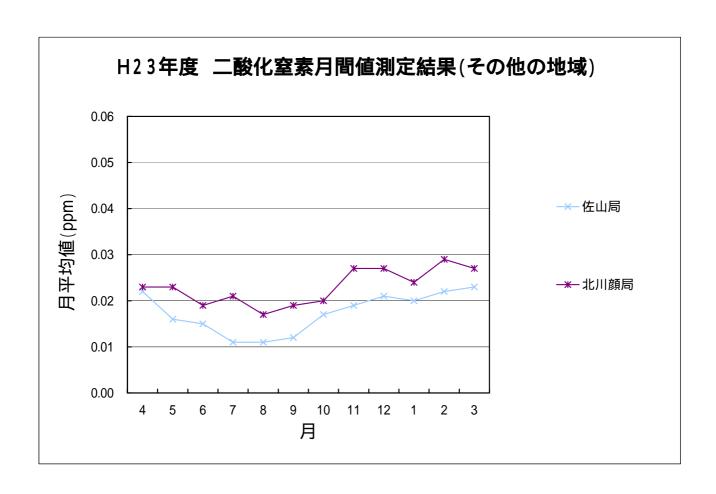
				, 	- 酸化	密器	(NO)			室素配	酸化物	0 N)	(NO+NO ₂)	
都道府県	市町村	三河	用地	有効測定 日 数	河	時間年平均値	1 時間値 の最高値	日平均値 の 年 間 98 % 値	有効測定 日 数	測定時間	年平均值	1時間値の最高値	日平均値 の 年 間 98 % 値	NO ₂ NO+NO ₂
				(日)	(開制)	(mdd)	(mdd)	(mdd)	(日)	(暗留)	(mdd)	(mdd)	(mdd)	(%)
兵庫県	神戸市	東明交差点局	H 崇	356	8399	0.026	0.253	0.073	356	8399	0.053	0.326	0.111	50.8
		東御影交差点局	計	363	8570	0.031	0.337	0.078	363	8570	0.058	0.418	0.119	45.9
		岩屋交差点局	世	363	8564	0.026	0.261	0.080	363	8564	0.056	0.326	0.128	54.3
	尼馬市	十間交差点局	極	352	8320	0.030	0.306	0.085	352	8320	090.0	0.368	0.127	49.7
		東本町交差点局	州	345	8202	060.0	0.489	0.202	345	8202	0.127	0.564	0.259	29.1
		五合橋局	計	363	8560	0.064	0.443	0.154	363	8560	0.100	0.516	0.208	36.4
		西本町局	準住	358	8514	0.021	0.213	0.058	358	8514	0.049	0.273	0.101	6.99
	西宮守	西宮インター交差点局	近商	363	8569	0.032	0.244	960.0	363	8569	0.062	0.302	0.139	48.2
		西宮本町交差点局	近商	363	8568	0.043	0.288	0.106	363	8928	9.00	0.345	0.156	43.5
	井屋市	精道交差点局	—供	363	8565	0.032	0.226	0.078	363	8565	0.062	0.278	0.119	49.0











平成23年度大気常時観測局測定結果

(浮遊粒子状物質)

浮遊粒子状物質年間値測定結果(京都)

穿遊粒子为	找物質年間 。	浮遊粒子状物質年間值測定結果(京都)												計	平成23年度
都道府県	市町村	測定局	用出	有効測定 日数	測定時間	年平均值	1 時間値が 平均値 0.20mg/m³を超えた (時間数とその割合	が を超えた その割合	1 時間値が 0.20mg/m³を超えた 時間数とその割合 日数とその割合	45	1時間値の 最高値	日平均値の	日平均値が 0.10mg/m³を 超えた日が2 日以上連続し たことの有無	日平均値が 環境基準の長 1 時間値の 日平均値の 0.10mg/m³を 期的評価によい 最高値 2%除外値 超えた日が2 る日平均値が日から 日野り値が 日以上連続し 0.10mg/m³を たことの有無 超えた日数	測定方法
				(日)	(時間)	(mg/m^3)	(時間)	(%)	(日)	(%)	(mg/m³)	(mg/m³) (時間) (%) (日) (%) (mg/m³) (mg/m³) (有×・無)	(日)	
京都府	久御山町	佐山局	調整	098	8654	0.022	0	0.0	2	9.0	0.168	0.044	×	2	線吸収法
		北川顔局	— 世	359	8649	0.024	0	0.0	2	9.0	0.193	0.050	×	2	"

麼 線吸収法 測定方法 3年[= 平成23 環境基準の長期的評価による日平均値が 0.10mg/m³を超えた日数 $\widehat{\Box}$ က 日平均値が 0.10mg/m³を 1超えた日が 2日以上連 続したこと の有無 無 :・× **単**) × × 日平均値の 2%除外値 (mg/m^3) 0.049 0.052 1時間値の 最高値 (mg/m^3) 0.219 0.185 た (%) | 日平均値が | 0.10mg/m³を超えた | 日数とその割合 0.8 0.8 Ш က က 1 時間値が D.20mg/m³を超えた [C 時間数とその割合 | [0.0 (%) 0.1 (時間) 0 9 型。 (mg/m³)年平均值 0.026 0.025 (時間) 測定時間 8714 8674 有効測定工数 $\widehat{\Box}$ 362 364 连球 近商 極 田地 浮遊粒子状物質年間値測定結果(大阪 测定局 新佃公園前局 市岡元町局 市町村 大阪市 都道府県 大阪府

=

× ×

0.055

0.180

0.5

2 က \sim

0.0

0

0.026

364 360 362

極

歌島橋交差点局

0.048

0.8

0 0

0.025

8643 8697

工业

大和田西交差点局

×

0.044

0.161 22 0

9.0

0 0

0

023 0

8691

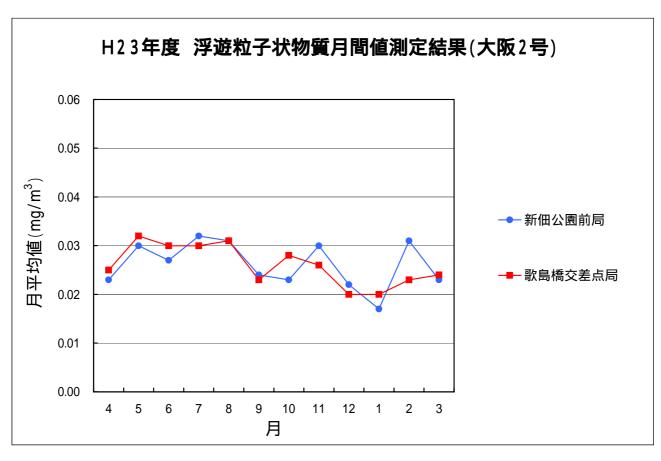
準任

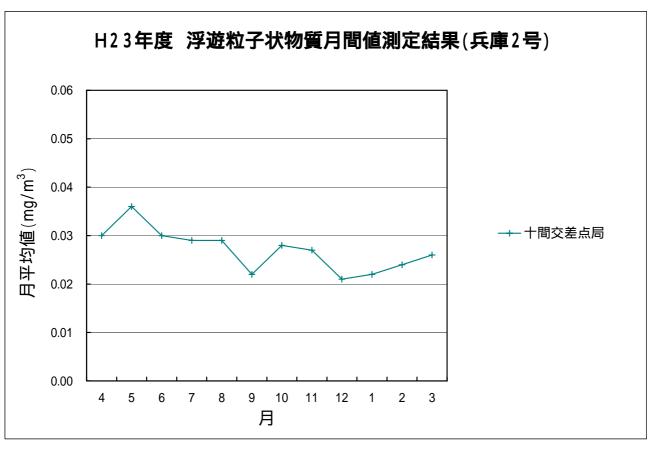
出来島局

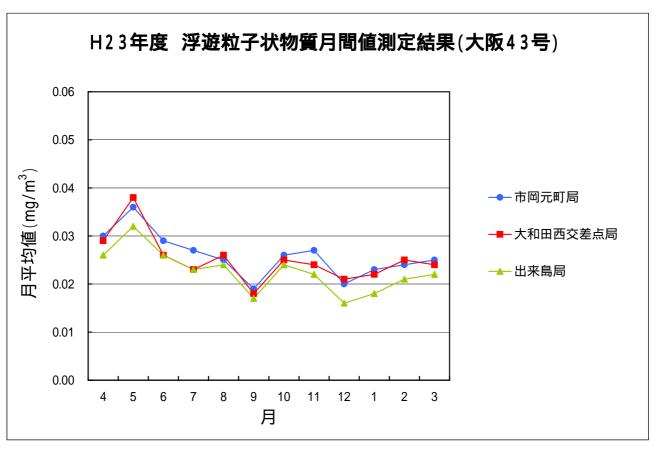
= =

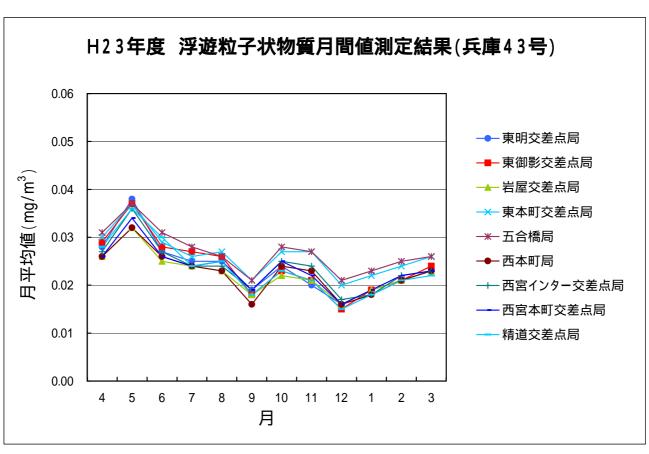
浮遊粒子状物質年間値測定結果(兵庫)

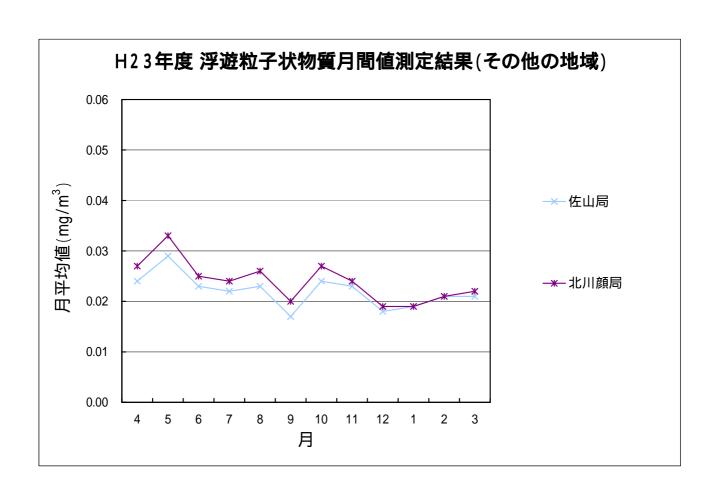
浮遊粒子初	t物質年間(浮遊粒子状物質年間値測定結果(兵庫)												 }	平成23年度
都道府県	市町村	測定局	田祖	有効測定対	测定時間	年平均值	1時間値が 0.20mg/m³ 時間数とそ	超えたの割合	日平均値が 0.10mg/m³を超えた 日数とその割合	が を超えた 0割合	1時間値の 場高値	日平均値の2%除外値	ロ平均値が 0.10mg/m ³ を 2日以上連 続したこと の 句 無	環境基準の長 期的評価によ る日平均値が 0.10mg/m³を 超えた日数	测定方法
				(日)	(暗開)	(mg/m^3)	(時間)	(%)	(日)	(%)	(mg/m³)	(mg/m³)	(有×・無 ((日)	
兵庫県	神戸市	東明交差点局	工事	359	8636	0.024	1	0.0	3	8.0	0.202	0.048	×	3	線吸収法
		東御影交差点局	川	359	8634	0.024	0	0.0	ო	8.0	0.187	0.048	×	က	"
		岩屋交差点局	川	359	8632	0.023	0	0.0	7	9.0	0.148	0.041	×	2	"
	尼馬市	十間交差点局	恆	355	8574	0.027	0	0.0	7	9.0	0.155	0.049	×	2	"
		東本町交差点局	州	358	8631	0.026	0	0.0	7	9.0	0.174	0.048	×	2	"
		五合橋局	州	359	8637	0.027	0	0.0	7	9.0	0.162	0.049	×	2	"
		西本町局	準任	357	8602	0.023	0	0.0	7	9.0	0.159	0.044	×	2	"
	西宮市	西宮インター交差点局	近商	355	8544	0.024	0	0.0	ო	8.0	0.165	0.044	×	က	"
		西宮本町交差点局	近商	359	8595	0.023	0	0.0	7	9.0	0.165	0.043	×	2	"
	芦犀市	精道交差点局	— ∰	359	8625	0.024	0	0.0	2	9.0	0.181	0.048	×	2	"











凡例

1.用途地域:都市計画法第8条に定める地域の用途区分であって、「一住」、「商」等の略名は、次のことを意味する。

一住:第一種住居地域

準住:準住居地域 商:商業地域

近商:近隣商業地域 準工:準工業地域

調整:市街化調整区域

2.数値の記載方法について

(1) 記載単位は、次のとおりである。

物	質 名	単位
一酸化窒素	(NO)	
二酸化窒素	(NO)	> ppm
窒素酸化物	(NO+NO)	J
浮遊粒子状物質	(S P M)	mg/m³

(2) 数値の記載方法は、次のとおりである。

物質名	吐明佑 / 具京佑笙 \	平 均 値
初貝石	時間値(最高値等)	(月平均値、年平均値等)
NO		
NO	小数点以下第3位ま	小数点以下第4位を四捨五入
N O + N O	で記入する。	して、第3位まで記入する。
SPM		

(3) 百分率(%)で示す数値の記載方法は、小数点以下第2位まで計算し、四捨五入した上で第1位まで記入する。

∫ 例 計算値 記入値9.12% 9.1%